

2 学期スタート

今年の夏はとても暑く、まだまだ残暑が続いています。8月30日に予定していました2学期始業式が、台風の影響で9月2日になりました。少し前までは、2学期の始業式は9月1日（九重町学校管理規則で決まっています）でしたが、災害や臨時休業を見越して、少し早く学校を始めるところが多いのが現状です。特にコロナ後は、1週間から10日間も早い学校もあります。しかし、残暑が厳しく、エアコンがない特別教室などでの授業は9月も大変厳しい環境になります。子どもたちには水分補給と休憩を促しているところです。

さて、始業式には、児童が全員元気な姿をみせてくれました。元気よく校歌を歌い、学級代表が夏休みの思い出と2学期に向けての目標を発表しました。地域の行事に出たり、友だちと遊びに行ったりと休みならではの体験ができたようでした。また、2学期に向けて、学校文化祭やマラソン大会に頑張りたいといった目標も聞かれました。

2学期が日数としては一番長く、落ち着いて学習に取り組める時期です。幸い運動会が1学期にあった野矢小学校は、良いスタートが切れたと思います。日頃の学習の発表をおこなう学校文化祭やマラソン大会に向けて、毎日の授業にしっかり取り組ませていきたいと思います。2学期も1学期同様、保護者・地域の皆さまのご支援とご協力をお願いします。

※学校だよりの発行が遅くなってすみません。その分、学校のホームページの充実に取り組んでいます。右のQRコードを読み取っていただくか、「九重町 野矢小学校」と検索していただけるようお願いします。

九重町立野矢小学校

野矢っこだより

令和6年度

9月9日

第5号

校長 小幡英二



野矢小学校
ホームページ



親子山村留学

8月26日の大分合同新聞に「親子山村留学モデル校」に指定され、留学児童募集しているといった記事が載っていました。現在のところ、問い合わせがない現状です。ホームページのみでは少し宣伝不足であると思います。今回、新聞に記事が掲載されたことで、県内でかつて山村留学に取り組んだ経験のある方から、電話をいただきました。電話の趣旨は、大分合同新聞を見てかつて山村留学に取り組んだ者として、激励をしたいといった主旨でした。当時の思い出話や今後、野矢を応援したいといった内容でした。かつての山村留学の主流は、里親として子どもを預かるケースがほとんどのようですが、現在は少しずつ親子で移住して地域でくらしながら、学校で学ぶケースが増えています。山村留学をしたい親子にとっては、大きな決断となります。今後、体験入学などもおこない、野矢小学校、野矢地域の魅力を発信していく必要があります。2～3年はじっくり取り組むことが大切だと思っています。